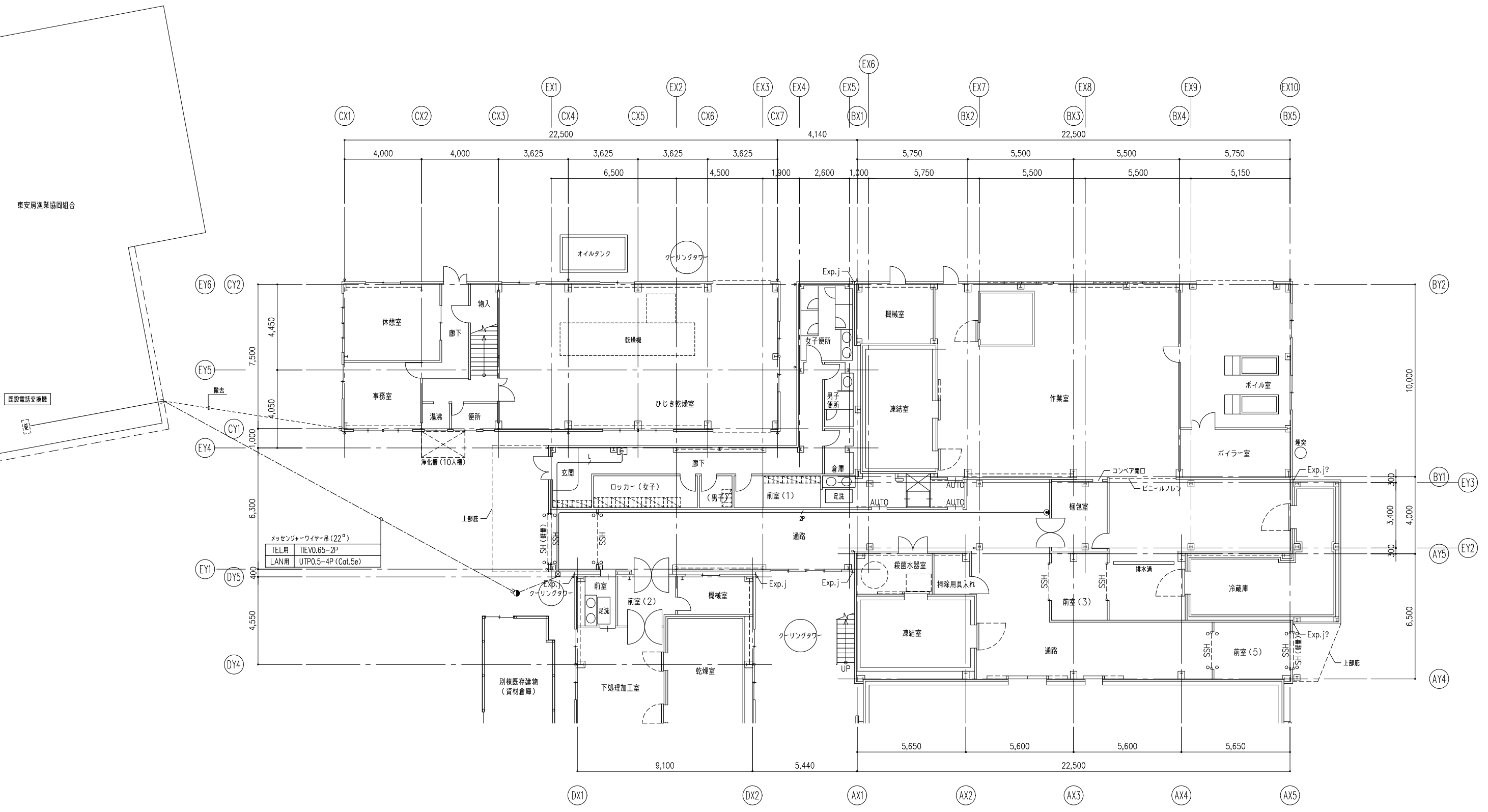


注記

1. 特記無き配管配線は、下記による。
 〃 TIEV0.5-2P (PF16) (天井配管配線) (電話設備)
 〃 UTP0.5-4P (Cat.5e) (PF16) (天井配管配線) (LAN設備)
 ※ 貫通部及び立上げ・立下げ部は、保護管にて保護を行う。
 2. 配線・配管が防火区画を貫通する部分は、防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法および日本消防設備安全センター認定工法)を施す。
 3. 二重天井内は、こぼり配線とする。

凡例

記号	名称	備考
●	壁付アウトレット	モジュラージャック6極4芯
○	壁付LAN用アウトレット	モジュラージャック8極8芯
⊖	ブラックプレート	
●	鋼管柱(5m柱)	参考型番: Panasonic XDDK1250KW-KA
⊞	フルボックス(300×300×100)	

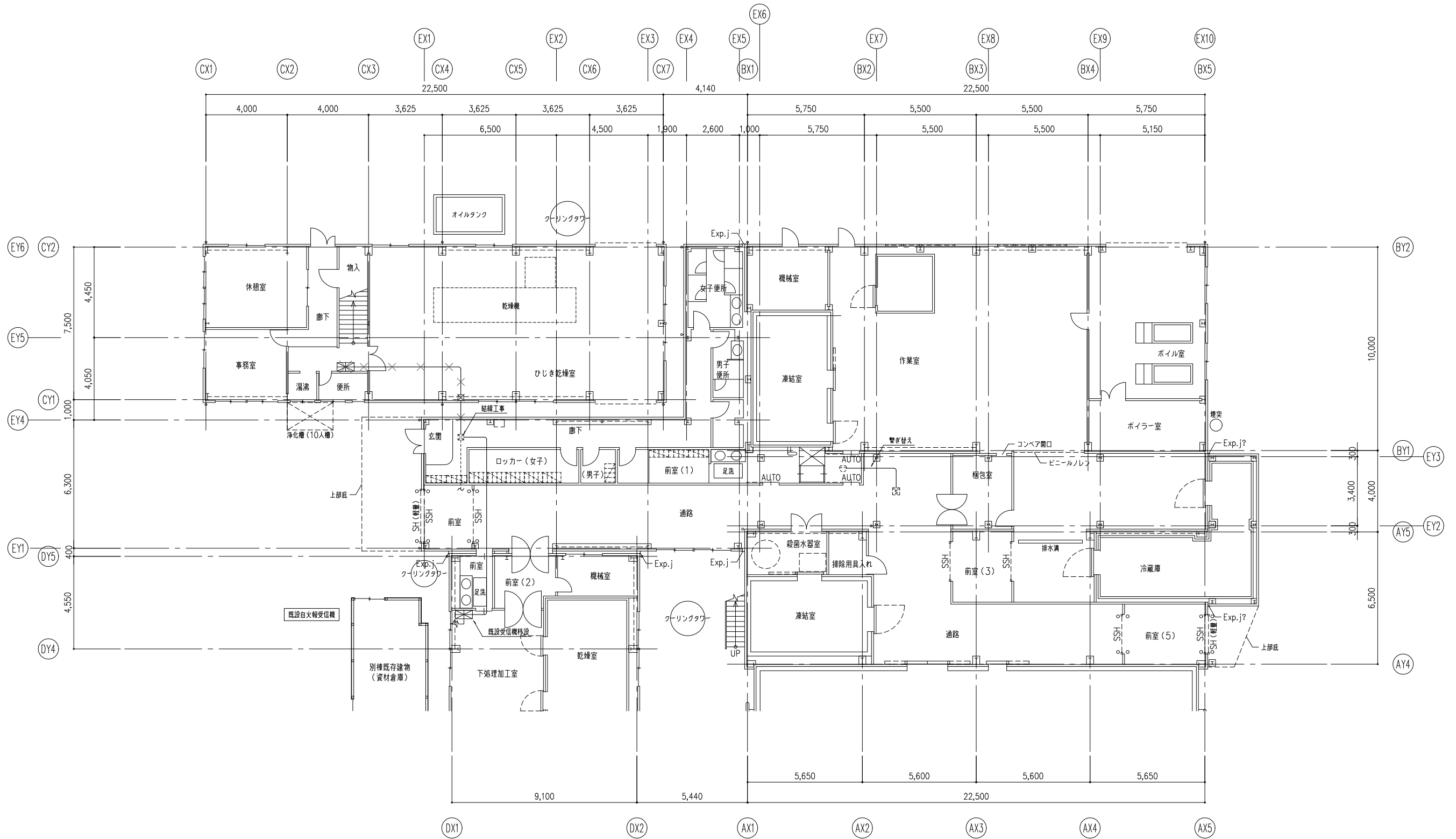


注記

- 特記無き配管配線は、下記による。
 AEQ.9-4C (19) (天井配管配線)
 ※ 貫通部及び立上げ・立下げ部は、保護管にて保護を行う。
- 配線・配管が防火区画を貫通する部分は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法および日本消防設備安全センター認定工法）を施す。
- 二重天井内は、こもかし配線とする。
- 図中の×は、撤去を示す。

凡例

記号	名称	備考
⊠	受信機	
⊞	プルボックス	

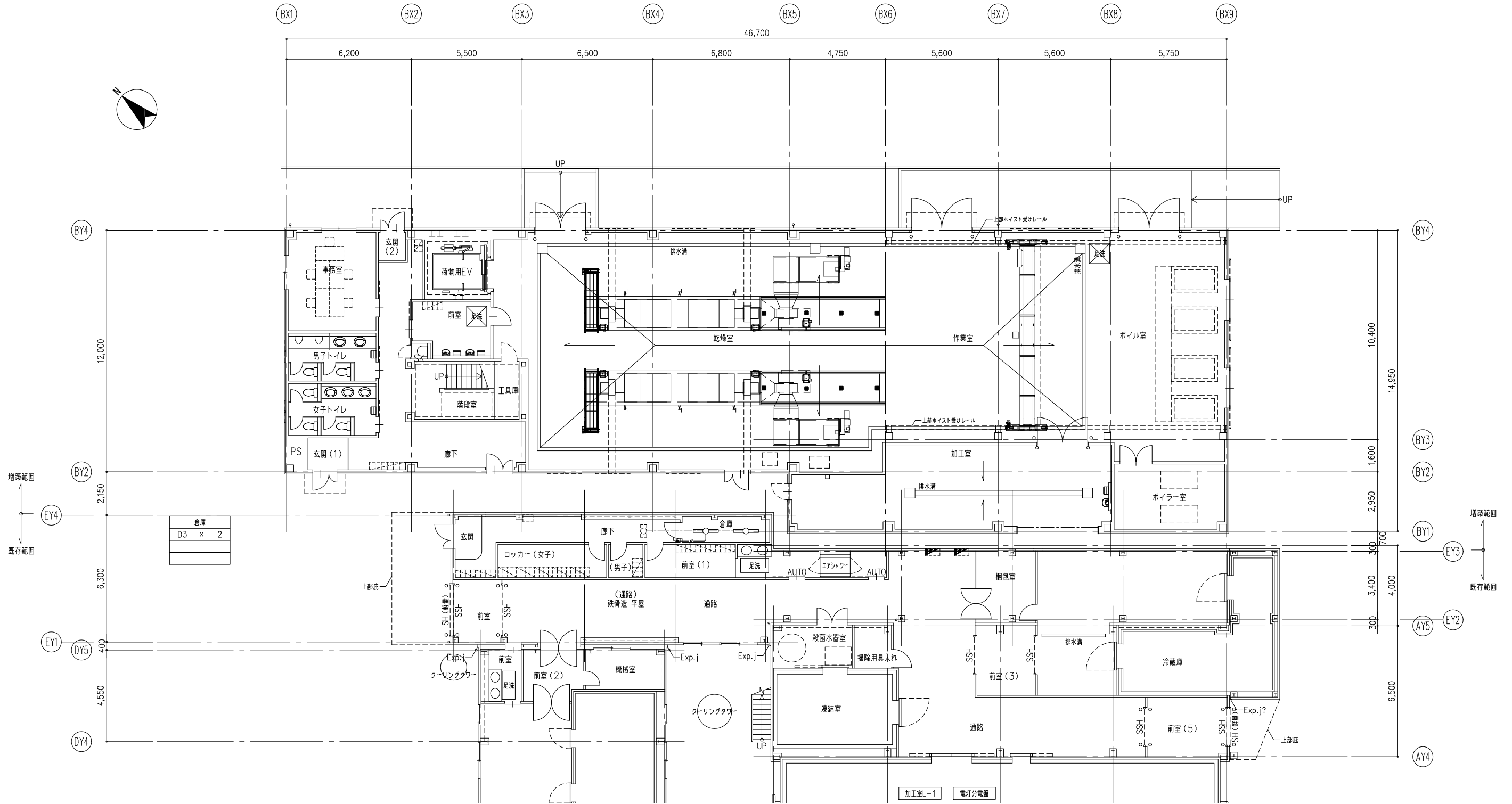


注記

1. 特記無き配管配線は、下記による。
 - - - VVF2.0-2C (天井ごかし配線)
 - - - VVF2.0-3C (R1Cアース) (天井ごかし配線)
 ※ 貫通部及び立上げ・立下げ部は、保護管にて保護を行う。
 2. 配線・配管が防火区画を貫通する部分は、防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法および日本消防設備安全センター認定工法)を施す。

凡例

記号	名称	備考
■	電灯分電盤	
●	パイロットスイッチ	

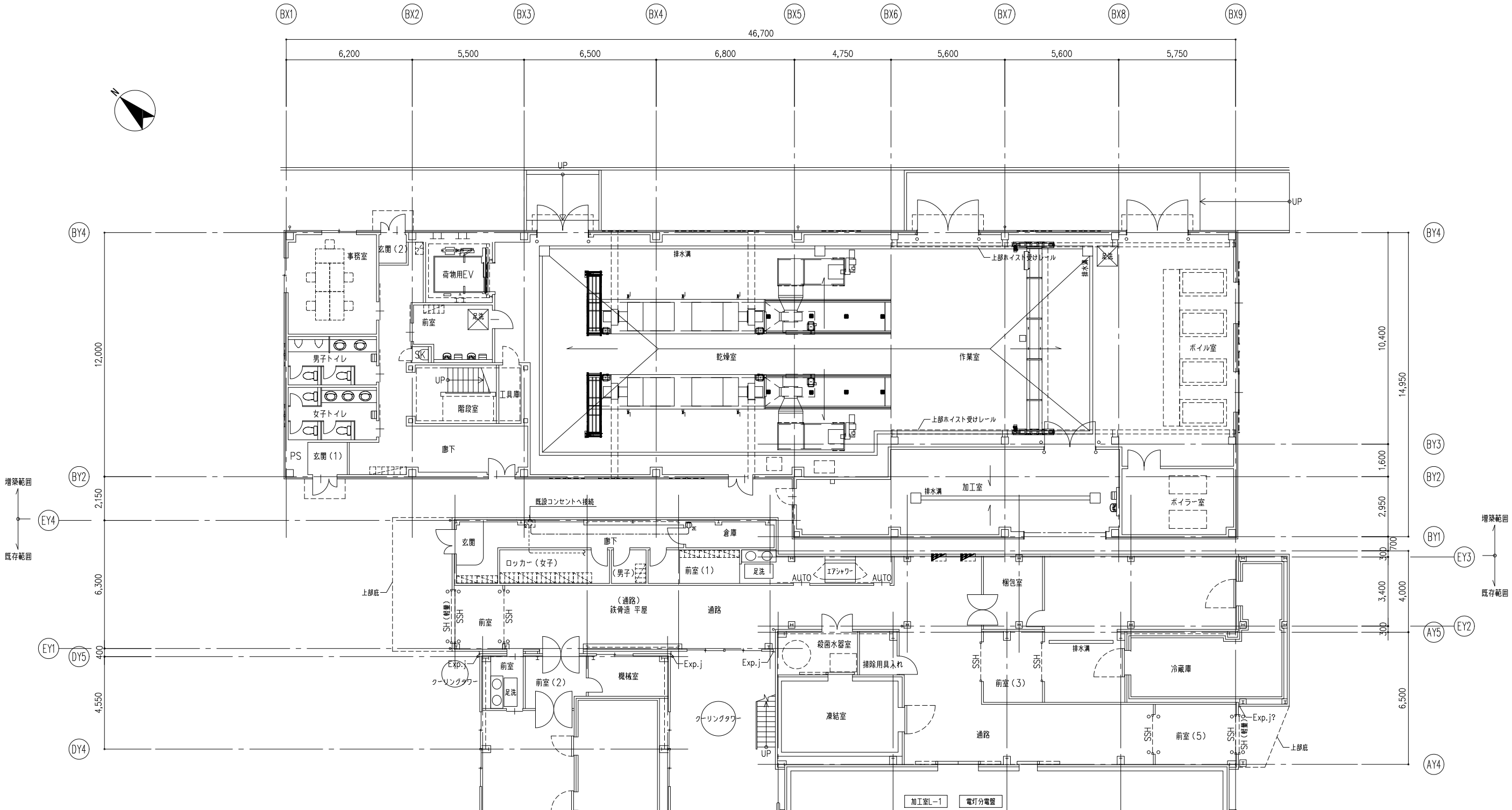


注記

1. 特記無き配管配線は、下記による。
 - - - - - VVF2.0-3C (内ICアース) (天井ごかし配線)
 ※ 貫通部及び立上げ・立下げ部は、保護管にて保護を行う。
 2. 配線・配管が防火区画を貫通する部分は、防火区画貫通処理(国土交通大臣認定工法および日本消防設備安全センター認定工法)を施す。

凡例

記号	名称	備考
■	電灯分電盤	
⊕	壁付コンセント	2P15A×2 E付



注記

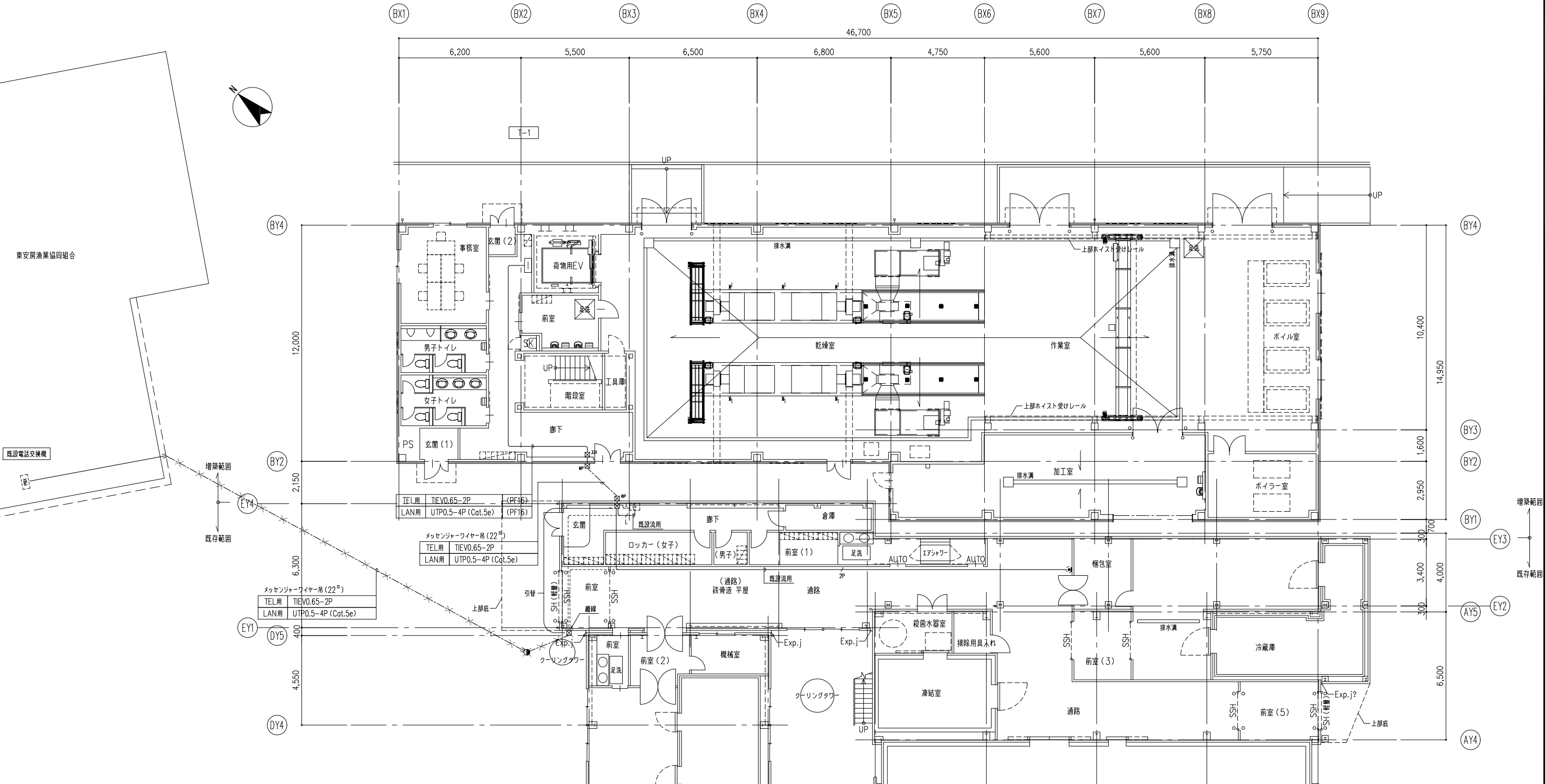
- 特記無き配管配線は、下記による。
 TIEV0.65-2P (PF16) (天井配管配線) (電話設備)
 UTP0.5-4P (Cat.5e) (PF16) (天井配管配線) (LAN設備)
 ※ 貫通部及び立上げ・立下げ部は、保護管にて保護を行う。
- 配線・配管が防火区画を貫通する部分は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法および日本消防設備安全センター認定工法）を施す。
- 二重天井内は、こしがし配線とする。
- 図中の × は、撤去を示す。

凡例

記号	名称	備考
□	端子盤	
●	壁付アウトレット	モジュラージャック6極4芯
☒	プルボックス (200×200×100)	添字 WP: 防水型を示す
☒ _{3M}	プルボックス (300×300×100)	添字 WP: 防水型を示す

端子盤リスト

端子盤名	電話	LAN	T V	備考
1T-1	10P	10P (HUBスペース)	-	



注記

- 特記無き配管配線は、下記による。
 AEQ.9-4C (19) (天井配管配線)
 ※ 貫通部及び立上げ・立下げ部は、保護管にて保護を行う。
- 配線・配管が防火区画を貫通する部分は、防火区画貫通処理（国土交通大臣認定工法および日本消防設備安全センター認定工法）を施す。
- 二重天井内は、こごかし配線とする。
- 図中の×は、撤去を示す。

凡例

記号	名称	備考
☒	受信機	
□	機器収容箱	露出架型
☒	光電式スポット型感知器	2種、非審積型、小規模用
☒	プルボックス	

